



第22回安全工学実験講座 概要

安全工学会では、安全工学の必要性を実験を通して幅広い分野の方々にご紹介すべく、本講座を企画しております。爆発、燃焼といった、普通では実験することが難しい現象について実験し、音や振動を体感し理解を深めるプログラムを企画いたしました。

- ① 安全工学関連物性
- ② 過去の事故事例を参考にしたモデル試験
- ③ 座学による試験法と安全性評価の基礎知識習得

安全工学の基礎の3講座から構成されます。応用範囲は広く、より多方面からの参加をお待ちしております。講座終了後、参加者には講座内容を編集・記録した(動画を含む)CD-ROMをお届けします。

主 催 : 特定非営利活動法人安全工学会

日 時 : 2024年7月18日(木)・19日(金)の2日間(1泊2日)
18日(木)11:00集合(JR上越線 渋川駅)
19日(金)16:30解散予定(JR上越線 渋川又は高崎駅)

会 場 : 日本カーリット株式会社 赤城工場 危険性評価試験所
(群馬県渋川市赤城町北赤城山13-9)

<http://www.carlit.co.jp/business/analyze/risk/laboratory.html>

集合場所 : JR上越線・渋川駅改札口(改札は1カ所です)

募集人員 : 20名
※実験の都合上、人数に制限がございます。

申込締切 : 2024年7月4日(木)
※定員に達し次第、締切らせていただきます。

プログラム : 次ページを参照ください。
参 加 費 : 右のQRコードからも詳細案内にアクセスできます。
申込方法 :



技術講習会 第22回 安全工学 実験講座

安全工学の必要性を、幅広い分野の方々に
ご理解いただくための講座です

日時 2024年7月18日(木)・19日(金)※一泊二日

会場 日本カーリット株式会社
赤城工場 危険性評価試験所 (群馬県)

主催 特定非営利活動法人 安全工学会



プログラム 右記参照
※変更される場合があります。安全工学会ホームページで逐次最新情報を御案内します。

参加費： 会員：70,000円(税込)／ 非会員：78,000円(税込)
(料金にはホテル宿泊費、食費、渋川駅～試験所交通費を含む)

＊ 1日目の昼食・宿泊ホテルおよび移動用バス・夕食と、2日目の昼食・移動用バスをすべて学会が手配いたしますので、ご自身で手配いただく必要はございません。

＊ 法人会員として参加費割引の対象になるのは、法人名が完全に一致する場合のみです。子会社・グループ会社等は、関係性や出資額等にかかわらず別の法人として扱い、参加費割引の対象外となりますので、ご了承ください。法人会員の一覧はホームページでご確認いただけます。

例：法人名「安全工学株式会社」の場合
○「安全工学株式会社 大阪事業所」：割引対象
×「株式会社安全工学サービス」(100%子会社)：割引対象外
×「安全工学ホールディングス株式会社(親会社)」：割引対象外

申込方法： [安全工学会ホームページ](#)のオンラインフォームからお申し込みください。
注意等



◀ こちらのQRコードからもアクセスできます。

＊ 宿泊は4人相室になります。客室はすべて禁煙です(所定の場所で喫煙可)。女性は女性同士の相室、もしくは個室になる場合がございます。

＊ 締切日以降のキャンセルはお受けできません。参加費をお支払いいただきますので、ご了承ください。代理参加も可能ですので、お問い合わせください。

＊ 締切日前後に、請求書等をお送りします。なお、特にお申し出がない場合、書類はすべてPDFのみ発行し、メール添付でお送りします(PDFの請求書も法的に効力がございます)。

お問合せ： 特定非営利活動法人安全工学会
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-5-2 アロマビル6F
WEB: <https://www.jsse.or.jp/>
MAIL: moushikomi@jsse.or.jp(申込み専用)
jsse-2004@nifty.com(問合せ専用)
TEL: 03-6206-2840 FAX: 03-6206-2848

プログラム	
2024年7月18日(木) 第1日	
11:00	渋川駅集合 ～ 日本カーリット株式会社赤城工場へ移動(マイクロバスにて)
12:00～13:00	昼食、実験講座説明
13:00～15:30	(1) 爆発や発火・火災のデータ測定 イ. 有機溶媒の燃焼性評価 ロ. 物質の爆発性評価として落つい感度、MkⅢ弾動臼砲、圧力容器
15:30～16:30	(2) 事故の検証試験-ヒドロキシルアミンの加熱濃縮による分解爆発 宿舎へ移動 ※宿泊ホテルおよび移動のバスは学会が手配いたします
16:30～18:00	(3) 座学 講師 日本カーリット株式会社 危険性評価試験所 課長 鈴木康弘氏 公益財団法人総合安全工学研究所 専務理事 中村順氏 講座 消防法危険物確認試験、国連勧告による試験 ほか
19:00	夕食(懇親会) ※学会が手配いたします
2024年7月19日(金) 第2日	
9:45～11:00	(4) 金属ナトリウムと水との接触による発火と爆発 金属ナトリウムに水を滴下し、発生した水素の発火爆発とナトリウム自身のクーロン爆発との違いを体感
11:00～12:00	(5) 混触試験 イ. 過酸化水素と塩化銅との混触危険 ⇒ 危険性評価の盲点を検証 ロ. 消防法1類酸化性固体と第4類引火性液体との混触発火危険 ⇒ 地震発生時における安全対策(保管庫の混載防止)の重要性を確認
12:00～13:00	昼食 ※昼食は学会が用意いたします
13:00～15:00	(6) プロセス制御失敗モード - 過酸化物の熱暴走爆発実験 - ありそうな事故として、合成反応操作時の異常シナリオ(誤操作、設備異常)に沿ったモデル試験、最悪シナリオとは？
15:00～15:40	質疑応答
16:30	渋川駅(又は高崎駅)解散